

第2回おおさかスマートエネルギー協議会議事概要

開催日時：平成28年2月10日（水）10時～12時

場 所：大阪府咲洲庁舎44階 大会議室

1. 今年度の協議会開催結果について（部門別会議結果の報告）

・事業者部門、家庭部門、市町村部門の今年度の会議開催結果の概要について、事務局より報告。

【主な意見・質疑】

・集合住宅向けの太陽光発電普及方策について、明らかになった課題や対策はあるか。

→設置に至るまでの意思決定が難しい。分譲住宅の場合、管理組合の関係など各戸の合意形成を図る必要がある。賃貸住宅の場合でも、オーナーの一存だけで決めにくいところもある。また、FIT価格の低下により、設置のメリットがあるのかどうかということも課題である。

2. 来年度の大阪府・市の施策及び協議会のテーマ案について

・大阪府・市の新規事業を中心に事務局より説明。

・協議会のテーマ案（電力需給状況、電力・ガスシステム改革および各部門別会議報告など）について、事務局より説明。

3. 今冬の電力需給の状況等について

・関西電力から、電力需給の状況、原子力再稼働の状況、電力システム改革について説明。

【主な意見・質疑】

・原子力が稼働すると、電気料金が安くなるということだが、実際のどのくらい安くなるのかという消費者からの質問が多い。正確な情報を随時、消費者に知らせていただきたい。

4. 国の制度整備の状況について

・エネルギーミックスにおける省エネ対策の動向および固定価格買取制度（FIT）見直しの概要について、事務局より説明。

・電力、ガスシステム改革について、スケジュールおよび制度設計の検討状況等について、事務局より説明。

【主な意見・質疑】

・海外では電力の自由化が進んで企業間努力などで料金は下がっているのか。

→順調にすべてが安くなっておりますとは申し上げられない状況。各先進国で、自由化になり、規制の料金を撤廃したあと料金が上がってしまったケースも散見される。海外の失敗事例も検討しながら、2020年以降、規制の料金をどのような形で外していくのか検討したい。

以 上